

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年11月8日(2012.11.8)

【公開番号】特開2012-120750(P2012-120750A)

【公開日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2010-275009(P2010-275009)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月25日(2012.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

このような構成によれば、第1特定遊技状態に制御されているときよりも有利な態様で可変入賞装置が制御される第2特定遊技状態に制御されることに遊技者を注目させることができる。その上で、特定遊技状態が開始されてから当該有利な態様での制御が開始される所定時間が経過するまでの期間において、有利な態様で可変入賞装置が制御される旨の有利情報が報知される。このため、特定表示結果が導出表示された後に、当該特定表示結果が導出表示されたことに伴う特定遊技状態において有利情報が報知されて有利な態様で可変入賞装置が制御されることに対する期待感を、遊技者に抱かせることができる。その結果、特定表示結果が導出された後の特定遊技状態における遊技の興趣を向上させることができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

このような構成によれば、特定表示結果が導出された後の特定遊技状態において、段階的に期待感を遊技者に抱かせることができるため、遊技の興趣をより一層向上させることができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

(8) 上記(1)～(7)の遊技機において、

遊技者の操作に応じて遊技媒体を遊技領域に発射する発射手段(例えば打球発射装置など)をさらに備え、

前記報知手段は、有利な態様で前記可変入賞装置の制御が開始されるタイミングより特殊時間前に前記有利情報を報知し、前記特殊時間は、前記発射手段により遊技媒体が発射

されてから前記可変入賞装置に遊技媒体が達するまでにかかる最短時間を超える時間である（第2始動入賞口が開放するより t_1 時間前に有利開放前演出の結果を報知する）。